別府市農業委員会の委員の推薦及び応募状況の詳細（3月31日時点）

農地利用最適化推進委員に推薦を受けた者及び応募した者のリスト（受付順）

番号	区域	推薦・応募の別	被推薦者又は応募者							推薦者									農業委員への推薦・応募の有無
										個人				法人又は団体					
			氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	抱負・応募の理由	氏名	性別	年齢	職業	組織の名称	代表者又は管理者の氏名	活動の主たる目的	構成員数	構成員の資格、用件等	推薦理由	
								営農類型 / 耕作面積(a)												
1	内成	推薦	園田　喜久男	男	73	農業	S51.4～R2.3　(財)別府市綜合振興センター H26.8～R2.7　別府市農業委員会委員 R2.4～　自治委員 R2.8～　農地利用最適化推進員委員	水稲 / 53	後継者不足で耕作放棄地が増えていくなか、防止のため地域の方と協力しながら農地を守っていきたい。					内成活性化協議会	梶原　聡博	棚田の維持管理を通じて地域の活性化をはかる。	60人	事業に賛同し、行事等に参加する。	これまでの農業委員会業務等の活動に地域から信任を得ている。 地域の農業や農家情報に精通している。	無
2	浜脇	応募	安部　憲次	男	79	農業	S39～　就農 S43～S53　消防団員 H29.7～　農地利用最適化推進委員	野菜花き / 100	農家のためにがんばります。											無
3	亀川	応募	恒松　はつみ	女	63	農業	S57～S59　小代病院 H26.7～H29.7　別府市農業委員会委員 R5.6～　JAべっぷ日出理事 R5.7～　農地利用最適化推進委員	野菜 / 60	地域の農業者の皆さんが安心して、農業に従事できるように努めていきたい。											無
4	中部	推薦	佐藤　進蔵	男	70	農業	S47～就農 H23.7～H26.7　別府市農業委員会委員 H29.7～　農地利用最適化推進委員 R4.10～R7.3　消防団分団長 R7～　自治会長	野菜花き / 10	中部地区は市街化区域が多く、町の中に農地が点在している所も多い。地域の農地地権者と農業委員と連帯して地域の農業と農地を守っていきたい。	森　大輔 後藤　正行 宮地　伸二	男 男 男	42 89 71	市議 無職 消防団						地域農業の実情に精通し、農地集積や遊休農地の解消など、農地利用最適化の推進に積極的に活動している。 誠実で公平な人柄で地域からの信頼も厚く、農地利用最適化推進委員として適任である。	無
5	朝日	応募	伊藤　博文	男	76	農業	S47.11～H17.3　別府市役所 H17.4～H22.3　別府市役所（再任用） H28.12～R6.12　選挙管理委員会委員 H30.4～　自治委員 R5.7～　農地利用最適化推進委員	野菜 / 0.5	農協と連携をとり農耕機械を利用して、休耕田を利活用して、主食米の水稲の耕作をできるようにする。											無
6	東山1	応募	大野　基	男	64	農林業	S55.3～H27.12　陸上自衛隊 H27.12～R8.3　大野林業 R4.12～　民生委員 R5.7～　農地利用最適化推進委員	水稲・椎茸 / 95	この地域では、農業者の高齢化による減少・担い手不足等で耕作放棄地が増えている状況です。これからは地域の方々と話し合いながら少しでも農地が荒れないように、少しでも良い方向へ進めるよう努力して行きたいと考えています。											無
7	東山2	応募	淵　道明	男	69	農業	S58.4～H22　渕内装 H23～　渕農園 H23～H30.4　消防団員	水稲 / 130	担い手として農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、中山間活動を精力的に活動している。地域農業や農家情報に精通しており、農地集積や耕作放棄地の未然防止や解消等、農業委員会の業務に貢献できると考える。											無